

目標達成計画

作成日: 令和 元 年 10 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	2ヶ月に一回開催の運営推進会議参加者について、利用者様の家族及び入居者の参加について、中々人数が増えない。	利用者家族及び入居者の参加者を、確実に増やしていく事。	開催前に前回議事録の郵送配布を行い、参加を呼びかける。直接利用者様の家族に連絡を取り、参加を呼びかける。入居者については、なるべく会議に参加できるよう工夫をする。	2ヶ月
2	(13)	災害時における避難訓練及び消火訓練は、利用者様と共に年2回行っているが、夜間を想定した地域の人々との避難協力体制が弱い。	積極的に地域の方と交流を行い、夜間におけるグループホーム入居者様の避難について、意見交換していく。	運営推進会議を通して、グループホームの夜間を含めた災害対策を協議し、地域の方と一緒に訓練を実施していく。	6～12ヶ月
3	(15)	利用者様と一緒に食事レクリエーションや行事食等を行っているが、職員が食事介助や見守りに注力を注いでいる為、食事団樂の雰囲気少し欠ける。	食事及びおやつ時間帯に、なるべく団樂の雰囲気を出せるよう、職員が工夫をする。	誕生日会の行事食及び日々のおやつ時に、団樂の雰囲気を出せるよう、職員が配慮していく。	3～12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。